

平成30年度

事業概要

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)



社会福祉法人 桂

特別養護老人ホーム カリタス21

〒421-2222 静岡市葵区桂山723番地の6

ケアハウス カリタスみわ

〒421-2118 静岡市葵区内牧479番地の1

カリタス 有東

〒422-8032 静岡市駿河区有東二丁目9番22号

静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター

〒421-2302 静岡市葵区入島246番地

目 次

挨拶	1
社会福祉法人 桂	
法人の沿革	2
法人の状況	3
施設概要	4
☆特別養護老人ホーム カリタス 21	
《H30年度 事業報告》	8
特別養護老人ホーム	ショートステイ
基本理念、運営方針	デイサービスセンター
介護処遇、医療処遇、栄養処遇	ホームヘルプサービス
入居者に関する報告	居宅介護支援事業所
《H31年度 事業計画》	18
特別養護老人ホーム	ホームヘルプサービス
ショートステイ	居宅介護支援事業所
デイサービスセンター	
☆ケアハウス カリタスみわ	
《H30年度 事業報告》	23
ケアハウス（一般型）	デイサービスセンター
ライフケア（特定施設入居者生活介護）	入居者に関する報告
	年間行事等に関する報告
《H31年度 事業計画》	29
ケアハウス（一般型）	デイサービスセンター
ライフケア（特定施設入居者生活介護）	中長期計画（2019～2022年度 目標）
☆カリタス有東	
《H30年度 事業報告》	34
アクティブデイ（通所介護）	居宅介護支援事業所
おれんじデイ（認知症対応型通所介護）	
《H31年度 事業計画》	37
アクティブデイ（通所介護）	居宅介護支援事業所
おれんじデイ（認知症対応型通所介護）	
☆梅ヶ島高齢者生活福祉センター	
《H30年度 事業報告》	40
通所介護事業	
生活支援型居室事業	
《H31年度 事業計画》	42
通所介護事業	
生活支援型居室事業	

挨拶

当法人運営につきましては利用者様をはじめ、地域の皆様、多くの関係各位のご支援とご理解を賜り心より感謝申し上げます。平成30年度の事業概要をとりまとめましたのでご報告いたします。

当年度も全国的にインフルエンザが猛威をふるいましたが「持ち込まない」を徹底し、お陰様で当法人事業所での大きな発症はありませんでした。

今年は平成最後の年になり、4月には新元号が発表され5月から令和元年になり、新しい日本へ進化の息吹を感じます。社会制度も働き方改革や消費税アップなど福祉分野にも影響があることが多く、その動向も目が離せません。

2015年から特養の入居要件が要介護3以上の方が基本となり、入居者の重度化が顕著になる中で、さまざまな要因は考えられるものの特養入居待機者は激減し、介護職員の減少とともに多くの施設で入居者の定員割れや新施設でも満床に満たないとの声も聞こえます。当法人の特養でも同様の現象が起きており、特養の稼働率、ショートステイの利用率等も影響を避けません。

2019年度は、より働きやすい職場環境づくりは基より、施設間、事業所間の連携、情報共有を強め法人内進化に職員と共に取り組んでいきます。

また、社会では福祉分野はもとより、老若男女、障がいの有無にとらわれず、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い誰もが生き生きとした人生を送ることができる共生社会に向けて当法人も歩もうと思います。

今後とも、皆様方のご指導ご協力をいただけますよう宜しくお願い致します。

平成31年3月31日

社会福祉法人 桂

理事長 海野 保

法人の沿革

平成 8年12月 3日	社会福祉法人桂 設立認可
平成 9年 4月 1日	特別養護老人ホームカリタス21 開所 (定員 50名) 老人短期入所事業 (ショートステイ) 開始 (定員 20名) デイサービスセンターカリタス21 事業開始 (定員 30名) 在宅介護支援センターカリタス21 事業開始 老人居宅介護等事業 (ホームヘルプサービス) 開始
平成12年 4月 1日	介護保険事業開始 ・特別養護老人ホーム カリタス21 ・ショートステイ カリタス21 (短期入所生活介護事業) ・デイサービスセンター カリタス21 (通所介護事業) ・ホームヘルプサービス カリタス21 (訪問介護事業) ・カリタス21 居宅介護支援事業所 (居宅介護支援事業)
平成13年10月 1日	特別養護老人ホーム カリタス21 増床 (定員 100名)
平成15年 8月 1日	ケアハウス カリタスみわ 開所 ライフケア カリタスみわ 事業開始 デイサービスセンター カリタスみわ 事業開始 ホームヘルプサービス カリタスみわ 事業開始
平成16年12月21日	静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター 事業開始 (指定管理者指定)
平成18年 3月31日	在宅介護支援センター カリタス21 事業廃止
平成18年 4月 1日	介護予防事業開始 ・ショートステイ カリタス21 (介護予防短期入所生活介護事業) ・デイサービスセンター カリタス21 (介護予防通所介護事業) ・ホームヘルプサービス カリタス21 (介護予防訪問介護事業) ・ライフケア カリタスみわ (介護予防特定入所者生活介護事業) ・デイサービスセンター カリタスみわ (介護予防通所介護事業) ・ホームヘルプサービス カリタスみわ (介護予防訪問介護事業)
平成21年 8月15日	ホームヘルプサービス カリタスみわ 事業廃止
平成21年 4月 1日	静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター 指定管理者指定 更新
平成26年 4月 1日	特別養護老人ホーム カリタス21 (地域密着ユニット型) 事業開始 (特養 100名定員⇒ 地域密着ユニット型 28名 従来型 72名 定員) 静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター 指定管理者 指定更新
平成29年10月 1日	カリタス有東 開所 各事業開始 アクティブデイ カリタス有東 (通所介護) おれんじデイ カリタス有東 (認知症対応型通所介護) (10月15日指定) 居宅介護支援事業所 カリタス有東 (居宅介護支援)
平成31年 3月 1日	アクティブデイ カリタス有東 定員 40名 ⇒ 55名 増員
平成31年 4月 1日	静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター 指定管理者 指定更新

法人の状況

法人理念 「隣人愛」

カリタス精神 「心をつくし、思いをつくし、自分を愛するように
あなたのまわりの人を愛しましょう」

役員構成

理事長	海野保	評議員	岩倉みゆき
理事	海野猛	評議員	海野民子
理事	海野徹	評議員	海野三男
理事	海野真理子	評議員	榎本秀一
理事	剣持邦昭	評議員	岡田悟宏
理事	香村一孝	評議員	佐藤由宏
理事	村松忠治	評議員	繁田和三
理事	安本卓	評議員	篠崎文秀
		評議員	藤原茂樹
監事	鈴木英次	評議員	望月幹男
監事	吉村峰仙		

理事会・評議員会 開催状況

平成30年5月26日	理事会	カリタス21会議室
(議案)		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 事業報告 ・平成29年度 決算報告 ・監事監査報告 ・経理規程変更について ・評議員解任、推薦について ・定時評議員会議案 		
平成30年6月16日	定時評議員会	カリタス21会議室
(議案)		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 事業報告 ・平成29年度 決算報告 ・監事監査報告 ・理事退任、新理事選任について 		
平成30年11月24日	理事会	カリタス21会議室
(議案)		
<ul style="list-style-type: none"> ・定期監事監査報告 ・カリタス21 介護ソフト入れ替えについて 		
平成31年3月23日	理事会	カリタス21会議室
(議案)		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画 ・平成30年度補正予算 ・平成31年度予算計画 ・理事、監事任期更新について 		

カリタス 21 施設概要

1. 施設所在地 静岡市葵区桂山 723 番地の 6
2. 設置主体 社会福祉法人 桂
3. 理事長 海野 保
4. 施設長 海野 保
5. 基本理念 「あなたや、あなたの家族も
住んでみたくなる やすらぎの家」
6. 事業内容及び定員 特別養護老人ホーム(従来型) 72 名
特別養護老人ホーム(地域密着ユニット型) 28 名
ショートステイ 20 名
デイサービスセンター 35 名/日
ホームヘルプサービス
居宅介護支援事業所
7. 事業所番号 2294201302(地域密着ユニット型特養)
2274100201(上記以外全事業共通)
8. 法人認可 平成 8 年 12 月 3 日
9. 事業開始 平成 9 年 4 月 1 日(平成 13 年 11 月 1 日増床)
平成 18 年 4 月 1 日(介護予防事業開始)
平成 26 年 4 月 1 日(地域密着ユニット型特養)
10. 敷地面積 7,744.62 m²
11. 建物構造・面積 鉄筋コンクリート造 4 階建 6,214.63 m²
12. 職員構成 平成 31 年 4 月 1 日現在

施設長	1	ケアワーカー	47 (19)
事務員	2 (1)	ホームヘルパー	4 (6)
生活相談員	5	栄養士	2
介護支援専門員	4	その他(介助員、宿直員、運転手等)	1 (10)
看護職員	4 (5)	医師	(1)
機能訓練指導員	1	合計	71 (42)

※ ()内は非常勤別掲

※ 兼務の場合は主たる業務に計上

カリタスみわ 施設概要

1. 施設所在地 静岡市葵区内牧 479 番地の 1
2. 設置主体 社会福祉法人 桂
3. 理事長 海野 保
4. 施設長 海野 真理子
5. 基本理念 「やさしい気持ちで、あなたらしく
暮らし続けるために」
6. 事業内容及び定員 ケアハウス 30 名
ライフケア（特定施設入居者生活介護） 50 名
デイサービスセンター 45 名／日
7. 事業所番号 2274200357(全事業所共通)
8. 事業開始 平成 15 年 8 月 1 日
平成 18 年 4 月 1 日（介護予防事業開始）
平成 20 年 4 月 1 日（ライフケア定員変更 30 名⇒40 名）
平成 28 年 4 月 1 日（ライフケア定員変更 40 名⇒50 名）

9. 敷地面積 5,526.91 m²

10. 建物構造・面積 鉄筋コンクリート造 7階建 5,092.39 m²

11. 職員構成 平成 31 年 4 月 1 日現在

施設長	1	機能訓練指導員	2 (1)
事務員	1 (1)	ケアワーカー	18 (13)
生活相談員	3	栄養士	1
計画作成担当	1	宿直員	(3)
看護職員	3 (2)	運転手	(1)
清掃員	(1)	合計	30 (22)

※ ()内は非常勤別掲

※ 兼務の場合は主たる業務に計上

カリタス有東 施設概要

1. 施設所在地 静岡市駿河区有東二丁目9番22号
2. 設置主体 社会福祉法人 桂
3. 理事長 海野 保
4. センター長 海野 直秀
5. 基本理念 「愛と笑顔と楽しみをすべての人へ」
6. 事業内容及び定員

アクティブデイ	カリタス有東	55名/日
おれんじデイ	カリタス有東	12名/日
居宅介護支援事業所	カリタス有東	
7. 事業所番号 2274208855(アクティブデイ・居宅介護支援事業所)
2294202011(おれんじデイ)
8. 事業開始 平成29年10月1日(アクティブデイ・居宅介護支援事業所)
平成29年10月15日(おれんじデイ)
9. 敷地面積 788.75 m²
10. 建物構造・面積 鉄骨造 3階建 1050.54 m²
11. 職員構成 平成31年4月1日現在

センター長	1	機能訓練指導員	1 (1)
事務員	1	介護職員	9 (8)
生活相談員	2	栄養士	1
介護支援専門員	2	厨房職員	(3)
看護職員	1 (1)	運転手、その他	(2)
		合 計	18 (15)

※ ()内は非常勤別掲

※ 兼務の場合は主たる業務に計上

静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター 施設概要

1. 施設所在地 静岡市葵区入島 246 番地
2. 設置主体 静岡市
3. センター長 海野直秀
4. 事業内容及び定員 (介護予防)通所介護事業 20名/日
生活支援型居室事業 4名/日
5. 事業所番号 2274201223
6. 事業開始 平成16年12月21日 (指定管理者 指定)
7. 敷地面積 1,931.72 m²
8. 建物構造・面積 鉄筋コンクリート造 2階建 805.93 m²

9. 職員構成 平成31年4月1日現在

センター長	(1)	看護職員	1 (1)
センター長補佐	1	ケアワーカー	3 (2)
事務員	(2)	厨房職員	(1)
生活相談員	1	宿直員	(2)
		合計	6 (9)

※ ()内は非常勤別掲

※ 兼務の場合は主たる業務に計上

特別養護老人ホーム カリタス21



特別養護老人ホーム

ショートステイ

デイサービスセンター

ホームヘルプサービス

居宅介護支援事業所

平成30年度 事業報告

特別養護老人ホーム カリタス21

基本理念、精神、運営方針

介 護 処 遇

医 療 処 遇

栄 養 処 遇

入居者に関する報告

ショートステイ

デイサービスセンター

ホームヘルプサービス

居宅介護支援事業所

特別養護老人ホームカリタス 21

基本理念

「あなたや、あなたの家族も住んでみたくなるやすらぎの家」

カリタス 21 は、心身の援助を必要としながら何らかの事情で家庭で過ごすことの困難な方のための家です。一人ひとりのかけがえのない生涯を大切にし、明るく、心豊かに過ごせるよう援助し、終生の場が最高の場となれるよう家族の方と共に職員一同努力いたします。

運営方針

「老いても、障害があっても普通に生きられる」場所を追求しつづけます。

- ・ 可能な限り個別対応に努め、基本的な日常生活の中で健康管理、機能の維持、回復など、明るくしかも活気に満ちた生活を送ることができるよう援助させていただきます。
- ・ 入居者の皆様は小さなグループを作り、家庭の雰囲気の中で生活していただきます。
- ・ 基本的人権を尊重し、自己決定を第一に考えます。
- ・ 残存能力を活用し、自立への援助をベースに生活の再構築をしていただきます。
- ・ 家族、親族、施設との連携により利用者様の生活能力を支えていきます。

介護処遇報告

総括

家庭的な雰囲気の中で、御自身の生活習慣や意向に沿ったケアを提供出来るよう、各ユニットにおいて毎月のユニットミーティングや、日々の情報共有を行い、入居者様が自分らしい生活を送れるようケアの統一に努めてきました。各ユニットにて毎月目標を掲げ、24時間シートの更新やヒヤリハットの共有、環境整備、余暇活動の充実等を行なう中で、入居者様の個別性をチームとして考える意識も向上してきたように思います。

今後も入居者様個々の生活スタイルに合わせ、その方らしい生き方ができるよう全職員が個別ケアを理解し、都度状況に合ったケアを実践していけるよう取り組んで参ります。

施設行事

9月 敬老会



10月 秋まつり



1月 梅ヶ島吹奏楽団来園



相談及び苦情受付・意見箱 状況

	相談、要望	苦情
ケアの内容に関わる事項	2	1
個人の嗜好、選択に関わる事項		
財産管理、遺産、遺言等		
制度、施策、法律に関わる事項		
その他		
内容	＊ショート利用中、亡くなった方の服を着せられた ＊職員が忙しく、1Fの売店に連れて行ってもらえなかった ＊男性職員から「バカ」「トロ」等、ひどい言葉をかけられた	

医療処遇報告

総括

入居者様の健康管理を行い、健やかな日々が送れるように、看護の面での援助を行って参りましたが、僅かな体調悪化が重篤な状態を引き起こす事も、しばしば見られました。基礎疾患を患っている方が多い中での体調管理は難しいものではありますが、今後も入居者様にとって、また、その人らしく元気に過ごしていただけるよう最善を尽くして参ります。

栄養処遇報告

総括

食事時間を利用者様と共に過ごし、食事摂取状況や身体状態、嗜好や食習慣等の情報を集め、体重測定や健康診断の結果を基に栄養ケア計画を作成し、評価を行うことにより、利用者様の状態に即した栄養ケアマネジメントを実施出来るよう努めました。

食事は、家庭的な雰囲気の中で、季節を感じていただけるような献立や行事食の提供、フロア調理やバイキング等のイベントを行い、食事を単なる栄養補給の目的だけでなく生活の中の楽しい場としてとらえ、満足感のある食生活を送っていただけるよう努めました。

これらを今後も継続して行い、楽しい食事の提供に努めて参ります。また、多職種の協力や助言をいただきながら、利用者様の状態に見合った栄養管理を実践できるよう取り組んで参ります。

バイキング、フロアー調理

《 寿司、和食、中華バイキングを年に4回実施 》

《 素麺、鍋うどん、X'mas ケーキなど季節のメニューの提供 》



おやつ作り



特別養護老人ホームカリタス21

入居者に関する報告

平成31年3月31日現在

1. 男女別入居者年齢・年齢別要介護区分

		男	女	計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
平均年齢		85.4	90.7	89.7					
最高年齢		94	103	-					
最低年齢		71	70	-					
年齢 階 層 別	65才未満								
	65～69								
	70～74	1	2	3			1	1	1
	75～79	2	5	7			2	4	1
	80～84	3	7	10			1	4	5
	85～89	7	10	17			7	9	1
	90～94	3	27	30		1	6	17	6
	95～99		12	12		1	3	1	7
	100才以上		6	6			2	3	1
合 計		16	69	85	0	2	22	39	22

平均介護度 3.95

2. 月別入退居・入院状況

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男	2	1	1			1		1				2	8
	女		1	1	3	1	1	2	3		1	1	1	15
退居	男	1	1		1			1			1			5
	女	1	1	1	3	2	2	2	2	1	4	2	3	24
入院延人数	男				1	2		1		1	2			7
	女	1	1	2	1	2	2	1	1	2	1	1		15
入院延日数	男				6	7		10		15	7			45
	女	12	6	7	4	14	26	5	2	16	14	7		113

3. 入居経路

入居前居住地		在宅	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	医療施設 (介護療養型 含む)	認知症高齢 者 グルー プホーム	特定施設 (軽 費・養護・有料 老人ホーム等)	合 計
男 性	要介護 1							
	要介護 2	1						1
	要介護 3	2						2
	要介護 4	2			2			4
	要介護 5	1						1
女 性	要介護 1							
	要介護 2	1						1
	要介護 3	4		2			2	8
	要介護 4	3					1	4
	要介護 5	1					1	2
合 計		15		2	2		4	23

4. 退居経路

	在宅復帰	施設死亡	入院中死亡	入院継続	他施設	合 計
男 性		3	1	1		5
女 性		21	2	1		24
合 計		24	3	2		29

ショートステイ カリタス21

1. 総括

H30年度も多くの利用者様にご利用いただきありがとうございました。ご利用中は安心して日々を過ごせるように配慮し、利用者様同士が楽しく交流が出来るように職員が援助させていただきました。しかし、病状の悪化による入院から退院後の在宅復帰が難しく施設入所される利用者様も多かった年でありました。

H31年度も利用者様が在宅生活を継続して過ごしていけるよう、利用者様やご家族様に安心信頼いただけるサービスの提供に努めて参ります。ご利用中、利用者様同士が交流を深め楽しい時間を過ごせるように援助をしながら、その方に合った活動やレクリエーション等を充実させていきます。

2. サービス利用状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
利用実人員	35	38	38	35	39	38	34	32	30	22	26	29	396	
利用延日数	要支援1 (介護予防)	4	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	24	
	要支援2 (介護予防)	0	0	3	0	6	0	0	0	4	0	0	13	
	要介護1	61	101	73	70	65	54	67	65	68	54	58	79	815
	要介護2	108	137	123	111	145	145	147	139	113	89	104	88	1449
	要介護3	88	111	98	109	80	47	54	38	32	20	17	34	728
	要介護4	106	103	112	74	76	98	96	68	58	33	25	50	899
	要介護5	22	6	9	13	11	21	16	13	14	4	4	4	137
合計	389	462	422	381	387	369	380	323	285	204	208	255	4082	

計 4065 日 + 17日
(月遅れ)

デイサービスセンター カリタス21

1. 総括

30年度は多くの変化がありました。土曜日の営業廃止、トレーニングマシンの導入、食事スタイルの変更、ローソンの移動販売、座席の配置替え、パンフレットの作成、インカムの導入、業務削減で紙コップ導入、入浴剤の使用など、職員も利用者様も試行錯誤の一年でした。

今では利用者様同士で声をかけ合い、マシン訓練に取り組まれています。食事スタイルも以前より時間はかかっていますが定着してきたと思います。歩行が大変な方の分を同テーブルの方が手伝って下さる事もあります。

また、利用者様同士の口コミにより、新規利用や増回に繋がるケースも多くありました。今後も利用者様の声で新規利用に繋がるよう、利用者様が安心して楽しめるデイサービスを目指して行きたいと思います。

2. サービス利用状況(延回数)

介護度\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1	43	36	49	53	39	47	47	70	62	63	83	76	668
要支援2	58	70	76	68	66	66	72	78	74	66	81	80	855
要介護1	152	167	182	201	198	159	163	162	145	116	137	144	1927
要介護2	166	190	162	176	185	163	187	184	166	127	135	143	1984
要介護3	47	52	58	76	71	49	56	51	39	46	31	38	614
要介護4	45	49	40	23	26	30	25	32	26	22	28	28	374
要介護5	5	3	2	3	2	3	1	0	1	0	0	0	20
	516	567	569	600	587	517	551	577	513	440	495	510	6442



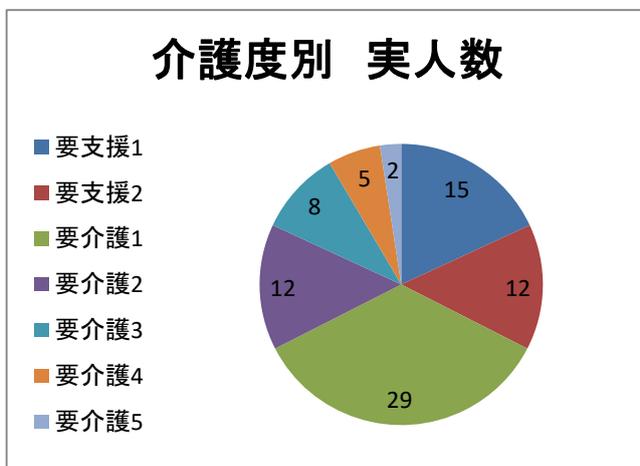
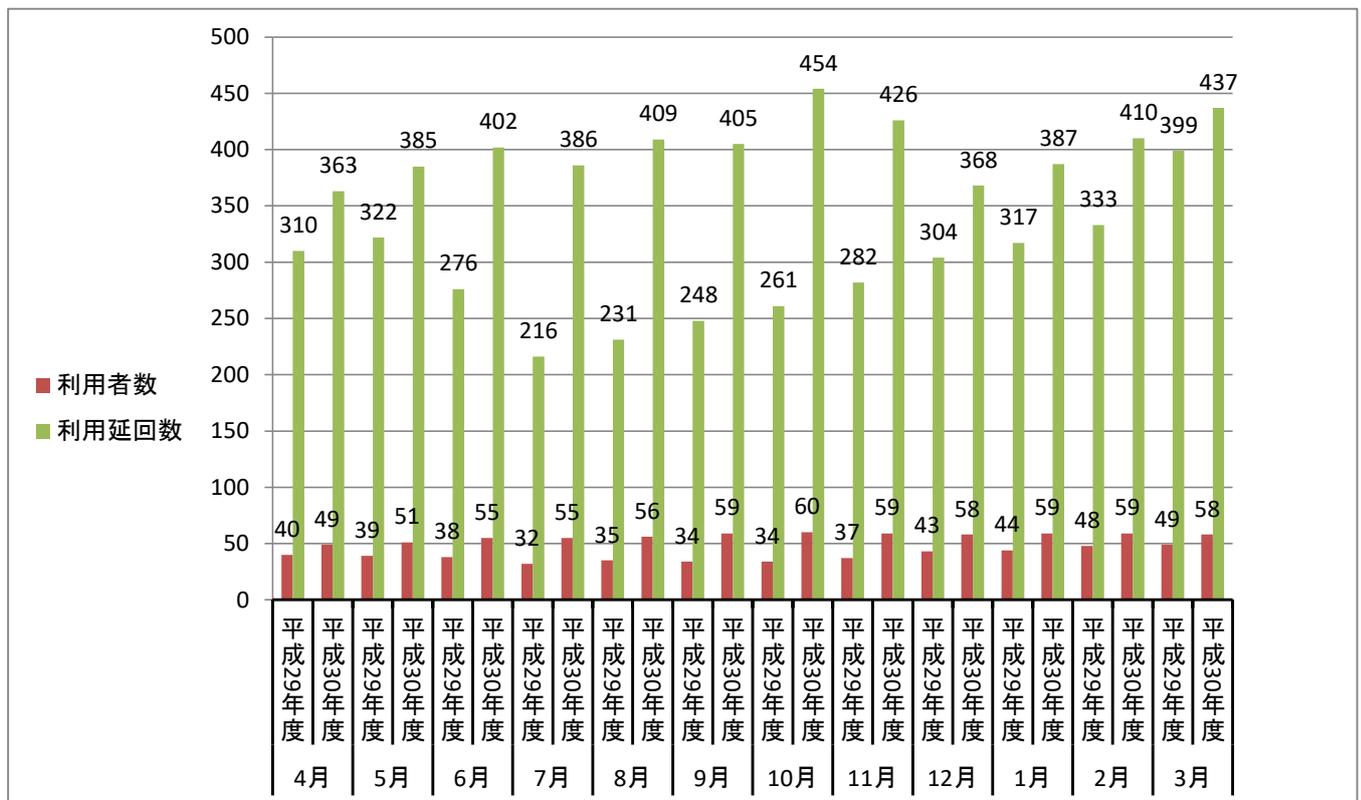
1. 総括

前年度と比較し、利用者様数・利用回数共に増加する事ができ、目標達成することができました。

しかし、後半頃に自宅で転倒による入院からそのまま入所となる方。自宅での独居生活が困難となり入所される方が増えてきました。ヘルパーのサービス利用終了となっても、利用者様の安心した生活を継続していただけるよう、法人内他サービスとも連携を深めて参ります。

カリタスのヘルパーを利用して良かったと言ってもらえるような質の高いサービス提供し、安心して在宅で生活ができるよう努めます。また、「ヘルパーが訪問したことで自立して生活が送れるようになった。ヘルパーを利用しなくても大丈夫」と自立を目標とし、前向きな気持ちで生活できるように利用者様に寄り添ったサービスを心掛けます。

2. サービス利用状況



カリタス 21 居宅介護支援事業所

1. 総括

「身近な相談サービス」を基本方針に地域の方々に安心していただける相談（電話・来所・訪問）窓口として1年365日努めて参りました。結果、1000件以上のケアマネジメントを担当させていただくことができました。日々の支援の中、多くの医療・介護・福祉関係機関や町内会・自治会・民生委員・ボランティア等と協働し、チームアプローチ（多種職協働）を行うことができました。

特定事業所加算Ⅲ事業所として地域ケア会議、研修等へ積極的に参加し、相談スキルの質の担保を図りました。社会福祉法人に勤める公益を目的とする介護支援専門員として、利用者様が個人の尊厳を保持しつつ、地域社会において自立した生活を営むことができるよう支援する事業継続を図っていきます。

2. 月別利用者状況

区分／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	7	9	9	9	10	9	10	11	13	12	14	13	126	10.5
要支援2	9	7	8	7	7	8	8	11	10	11	11	11	108	9.0
要介護1	28	29	29	31	32	33	31	33	35	35	35	34	385	32.1
要介護2	17	19	19	19	19	18	20	20	20	17	18	17	223	18.6
要介護3	11	11	11	11	10	7	6	8	6	7	6	4	98	8.2
要介護4	5	5	5	5	5	9	8	6	6	5	5	6	70	5.8
要介護5	4	2	2	2	2	3	3	2	2	2	1	1	26	2.2
合計	81	82	83	84	85	87	86	91	92	89	90	86	1,036	86.3
要介護度未決定者数（平成31年4月10日現在 未請求数）														/
平成30年度 稼働実績合計														1036

3. 要介護認定など調査実施状況

区分／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
在宅	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	9	0.8

平成31年度 事業計画

特別養護老人ホーム カリタス21

ショートステイ

デイサービスセンター

ホームヘルプサービス

居宅介護支援事業所

平成31年度 事業計画 (令和元年度)

特別養護老人ホームカリタス 21

【個別ケアの充実・統一】

入居者様個々の生活スタイルに合わせ、その方らしい生き方ができるよう職員一人一人が個別ケアを理解し、都度状況にあったケアを実践していく

重点目標

- ユニットミーティングで、入居者一人一人のケアの見直しを行い、常にその時に合ったケアをチームとして実践する
- 24時間シートを活用し、情報の共有に努める

ショートステイ カリタス21

【安心できるサービス】

○利用者様が普段の生活と変わらぬ過ごし方が出来る様、環境に 配慮すると共に、利用者様同士の相互理解を図り同じ空間の中で共生しながらも、一人ひとりが個人としての生活時間を確立できるように援助を行っていく。

○利用者様とご家族様が安心して任せられる介護を提供する。また、利用時の様子を共有できるようにこまめな報告を心掛け、安心して利用していただけるように努めていく。

重点目標

○利用者様の生活状況に対し、利用者様本人やご家族様、ケアマネジャー様などから幅広い情報の収集を行い、生活スタイルや利用に際してのニーズ把握に努め、利用中のサービス提供に反映させ、安心して泊まれるように努める。

○地元の知人や話の合う者同士の交流のきっかけ作りを職員からも働きかけ、利用者様の趣味や嗜好の情報を基に活動やレクリエーション、生活リハビリなど、利用時の楽しみや新しい関係性を作れるように援助する

デイサービスセンター カリタス 21

【楽しいサービス】

○自立支援を目指し、利用者様ができることを増やしていく。

- ・ 個別のできることを見つけ、それを伸ばしていく
- ・ 「できないこと」をできないことで終わらせず、希望に沿った支援をしていく。

○イベントや外出を増やし、笑顔が絶えないデイサービスを目指す

- ・ 季節感を出したイベント、なかなか行けない場所や利用者様の希望を考慮した外出機会を多く持つ。
- ・ 手作りおやつや活動など、今より充実した内容を検討し、今まで以上のサービスを提供する。

○カリタスより南緯の利用者様を増やし、安定したサービス実績を目指す。

- ・ カリタスの魅力を作り、発信し、営業を続ける。
- ・ 利用者様にわかりやすいサービスを提供し、口コミを増やす。

○防災や研修に力を入れ、サービスの質、職員力を高める。

- ・ 火災、地震、風水害など、臨機応変に動ける防災力を身につける。
- ・ 全職員が共に参加できる研修体系を作り、参加率を向上させる。

【信頼されるサービス】

利用者様の人権・自己決定を尊重し、常に専門職としての自覚を持ち、利用者様が安心して在宅生活が継続出来るよう支援していく。

最も身近なサービスとして、利用者様のニーズに迅速に対応し自立支援に繋がるサービスを提供する。

重点目標

- 利用者様のニーズを理解し、スタッフ間の情報共有を強化し、満足いただけるサービス提供を行う
- 研修や勉強会へ参加し、スタッフの知識・技術力の向上を、各関係機関との連携強化を図る
- 利用者様・ケアマネジャー様からのニーズや信頼に応えるサービスを提供することで継続的な新規紹介や、営業活動による新たな居宅介護支援事業所様との連携に努める

カリタス 21 居宅介護支援事業所

【身近な相談サービス】

- ① 利用者様、介護者様への気持ちにできるだけ共感できる相談支援に努めます。

*利用者様・介護者様の個別の要望を傾聴し、課題、必要性を一緒に考え、介護計画の作成や担当者会議の開催、医療・介護サービス等のサービス調整に努めます。

- ② 地域包括ケアのフォーマルサービスとして連携・協働に努めます。

*サービス担当者会議の開催、地域ケア会議開催の協働をし、様々な課題解決を図るための積極的なチームアプローチに努めます。

- ③ ケアマネジメント手法の向上に努めます

*特定事業所加算Ⅲ事業所として常勤3名（主任介護支援専門員2名）が医療・介護・福祉等の主任介護支援専門員更新、養成研修に積極的に参加します。

*地域包括支援センター等との協働体制にてケアマネジメント向上に努めます。

ケアハウス カリタスみわ



ケアハウス（一般型）

ライフケア（特定施設）

デイサービスセンター

平成30年度 事業報告

ケアハウス カリタスみわ

ケアハウス（一般型）
ライフケア（特定施設）
入居者に関する報告
平成30年度 実施行事

デイサービスセンター

カリタスみわ

ケアハウスカリタスみわ（一般型）

1. 総括

入居者様には健康と体力の向上、病気の早期発見、早期治療にご留意いただくと共に、入居者様同士で思いやる気持ちを大切に、年齢を重ねるにつれ、さらにやさしい気持ちで暮らしていけるように援助を行いました。引き続き、入所者様が安心して暮らしていけるように、心配事や悩み事にはいち早く対応し、笑顔を引き出すコミュニケーションを心がけていきたいと思っております。

防災について、風水害、断水、停電など多方面の被害を想定した BCM 訓練の採用、地域との連携を深めることを目標に活動を行いました。また、地域との連携では、昨年引き続き、安倍口学区自治会連合会の総合防災訓練に運営側として参加、安倍口小学校体育館の会場を任せ、近隣施設と合同で防災訓練の企画・運営を行いました。

今後も万が一の災害に備え、施設の防災訓練を発展させていくとともに、安倍口学区自治会連合会や近隣施設との連携を図りつつ、来年度に向けさらなる発展に努力して参ります。

2. 苦情公開

平成 30 年度分の苦情はありませんでした。



敬老会



外泊ツアー



年末もちつき



安倍口学区自主防災訓練

ライフケア カリタスみわ

《総括》

H30年度の事業方針は

- ・一瞬一瞬を大切に、「美味しい」「楽しい」「嬉しい」「気持ちいい」を実感できるあたり前の生活を送る
- ・心も体も健康に、生き活きと前向きに暮らすために健康意識を高める

の2本立てでした。入居者様が何を望んでいるのか、そしてその願いを叶えることで前向きに暮らせることができるのではないかと検討を重ね設定しました。

分かりやすい言葉にして心に響くようにと願いを込め、日々目に留まるようにEVホールやそれぞれの居室にも貼らせていただき、身近に感じて頂けるよう工夫しました。

1年間やってみた結果、ある程度の効果が得られたため、新年度は入居者様各々が自分の目標として捉え能動的に取り組むことができるよう、さらに意識しやすい事業方針としました。高齢者が望む生活はどういうものか、希望を叶えるために職員がお手伝いできることは何かを模索し、小さな成功体験を実感していただきたいと思えます。明るい笑顔を引き出し、「あなたらしい」生活ができますよう、体への負担や入居者間のトラブルがないよう注視しながら、達成に向けて発進したいと思えます。

《苦情公開》

1件ありました。職員の言葉によりご本人及びご家族様に誤解が生じ不快な思いをさせてしまいました。

相手を思っただけの発言でも取り方によって不快な思いをさせてしまうことがあるということを念頭に置き、相手の立場に立って接していくように気を付けて参ります。

アクティビティーのご様子と作品



平成30年度 ケアハウス カリタスみわ入居者に関する報告

平成31年3月31現在

1. 入居者数

	男	女	計
ケアハウス入居者	10	20	30
ライフケア入居者	10	39	49

2. 入居者年齢 a) ケアハウス入居者

		男	女	計
平均年齢		81.8	86.5	
最高年齢		90	93	
最低年齢		69	76	
年齢階層別	60～64	0	0	0
	65～69	1	0	1
	70～74	0	0	0
	75～79	3	2	5
	80～84	2	3	5
	85～89	2	11	13
	90～94	2	4	6
	95～99	0	0	0
	100～	0	0	0

b) ライフケア入居者

		男	女	計
平均年齢		82.7	85.2	
最高年齢		90	97	
最低年齢		74	72	
年齢階層別	60～64	0	0	0
	65～69	0	0	0
	70～74	1	3	4
	75～79	2	5	7
	80～84	2	7	9
	85～89	4	15	19
	90～94	1	7	8
	95～99	0	2	2
	100～	0	0	0

3. 要介護状態等区分

a) ケアハウス入居者

	男	女	計	比率
自立	9	15	24	80%
要支援1	1	1	2	7%
要支援2	0	2	2	7%
要介護1	0	2	2	7%
要介護2	0	0	0	0%
要介護3	0	0	0	0%
要介護4	0	0	0	0%
要介護5	0	0	0	0%

b) ライフケア入居者

	男	女	計	比率
自立	0	0	0	0%
要支援1	4	3	7	14%
要支援2	0	3	3	6%
要介護1	5	12	17	35%
要介護2	0	11	11	22%
要介護3	0	2	2	4%
要介護4	1	6	7	14%
要介護5	0	2	2	4%

4. 月別入居状況

a) ケアハウス入居者

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居	男	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	女	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
退居	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
入居者数	男	10	10	10	10	10	10	10	10	11	10	10	10
	女	21	21	21	21	21	20	20	20	21	20	20	20
	計	31	31	31	31	31	30	30	30	32	30	30	30

b) ライフケア入居者

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居	男	1	0	0	0	0	1	0	2	1	0	1	1
	女	1	1	0	3	2	1	1	0	4	0	1	3
退居	男	0	0	1	0	0	0	2	1	1	1	0	1
	女	1	0	0	4	0	1	3	2	0	1	2	1
入居者数	男	11	11	10	10	10	11	11	10	11	9	10	10
	女	38	36	38	40	39	39	39	36	39	39	37	40
	計	49	47	48	50	49	50	50	46	50	48	47	50

平成30年度 実施行事(ケアハウス及びライフケア)

月	日	行 事	行き先 ・ 内容
4	12	外出ツアー(ケアハウス)	セノバと映画観賞「北の桜守」
5	16	外出ツアー(ライフケア)	富士川楽座・観覧車見学
	19	外出ツアー(ケアハウス)	富士山世界遺産センター
6	14.15	外泊ツアー(ケアハウス)	グランドエクスィブ浜名湖宿泊
	29	外泊ツアー(ライフケア)	三保水族館
7	6	衣料品販売 かわにし	ケアハウス デイフロアー
	12	夕涼み会	ケアハウス デイフロアー
	27	外出ツアー(ケアハウス)	鰻の「瞬」
	27	花火大会(ライフケア)	ケアハウス 駐車場
8	4	みわ祭	ケアハウス 1階食堂、デイフロアー
9	15	敬老会	ケアハウス デイフロアー
10	3	外出ツアー(ケアハウス)	外食もんじゃ焼き
	13	運動会(ライフケア)	ケアハウス デイフロアー
	15	衣料品販売 かわにし	ケアハウス デイフロアー
	20	外出ツアー(ケアハウス)	キリンディスティラリー富士御殿場蒸留所工場見学
11	3	外出ツアー(ライフケア)	内牧大茶会
12	10	外出ツアー(ライフケア)	藍屋
	14	衣料品販売 かわにし	ケアハウス デイフロアー
	20	もちつき	ケアハウス 1階テラス、食堂
	25	忘年会(ケアハウス)	料理屋「福一丸」
1	11	鏡開き	1・2・3階食堂
	20	外出ツアー(ケアハウス)	三島大社、鰻の桜屋
2	3	節分豆まき	1・2・3階食堂
	14	手もみ保存会実演	ケアハウス 1階食堂
3	29	外出ツアー(ケアハウス)	日本平桜の花見ツアー

【定期実施行事】

- ・ ケアハウス買い物ツアー 第2.3.4月曜日10:00～
- ・ ライフ茶話会 第4金曜日10:00～
- ・ カラオケ(ライフケア) 毎週土曜日午前、日曜日午後
- ・ カラオケサークル 毎週日曜日午前
- ・ 庭掃除 月1～2回実施
- ・ 各階防災訓練及び職員防災教室 年12回実施
- ・ 茶々カフェ 第3水曜日13:30～
- ・ アクティビティ 手芸
- ・ コンビニ、パン、総菜の訪問販売
- ・ 静清信用金庫(出張) 毎週月・木曜日14:00～
- ・ 出張理美容サービス 第1木曜日・第2水曜日

【入居者自主サークル】

- ・ グラウンドゴルフ 毎週金曜日14:00～(冬季除く)
- ・ 健康マージャンクラブ
- ・ 体操クラブ(プレミアムジム&でんでん体操)
- ・ 喫茶 月～金曜日12:30～13:30

平成 30 年度行事報告

茶々カフェ



いどばた会議

グランドゴルフカリタス杯



外出・外泊ツアー

みわ祭



夕涼み会

忘年会

もちつき



防災訓練

行事食・特別食



デイサービスセンター カリタすみわ

1. 総括

今年度は「自主性を継続していけるように個々にあった活動メニューの提供を行う」を目標に、利用者様ご自身が選択して活動へ参加できるようにメニューを増やしてきました。

ポイント制を取り入れて2年となります。利用者様の間でも浸透してきており、積極的に活動や運動に参加出来ております。利用者様自身で一日の過ごし方を作られている方もおります。クラブ活動に加え、ボランティアの方々や講師の方々の協力により活動の幅を広げられており、意欲的に参加されております。

クラブ活動の参加を楽しみにされる方、ご自身の為と運動に参加される方、両方を希望される方がおり満足度調査でも高評価をいただいております。

今年度、静岡市委託事業の生き得教室を2クール、老人会やS型サロンへの体操指導、茶ちゃカフェ開催も行って参りました。また、運動型通所サービス「アクトセンター カリタすみわ」も好評で、週2日の実施で多くの方々にご利用いただいております。

2. 月別利用者状況（延回数）

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要介護状態区分内訳	事業対象者	12	15	7	10	8	8	9	7	8	14	13	119
	要支援1	26	33	25	33	31	29	45	39	36	34	35	400
	要支援2	156	174	155	151	144	140	167	145	124	107	116	1,698
	要介護1	329	366	374	375	382	346	378	356	330	321	342	4,244
	要介護2	236	229	223	237	223	189	213	196	159	156	158	2,401
	要介護3	49	67	58	58	54	47	70	62	67	65	67	724
	要介護4	26	31	30	31	40	35	40	37	29	32	43	426
	要介護5	0	0	4	4	5	4	4	13	12	12	12	83
合計	834	915	876	899	887	798	926	855	765	735	787	818	10,095

3. 年間実施活動



運動クラブ



羊毛フェルト



折り紙



習字



脳トレ



外出（桜）

平成31年度 事業計画

ケアハウス カリタスみわ

ケアハウス（一般型）

ライフケア（特定施設入居者介護）

中長期計画（2019～2021年度）

デイサービスセンター

カリタスみわ

平成 31 年度（令和元年度）

ケアハウス カリタスみわ（一般型）

基本事業方針

1. 入居者様の望む暮らしを支援し、穏やかな気持ちで生活できる空間を提供する。
2. 多方向の被害を想定したBCM訓練をより発展させ、どんな災害にも対応できる力を身につける。
3. 地域貢献活動を推進し、地域に愛され、必要とされる福祉拠点になる。

方針達成に向けて

1. 入居者様の意欲を引き出すとともに、笑顔になるコミュニケーションに心がける。
2. 昨年度取り組んだBCM訓練の反省点を活かし、今年度はさらに充実した内容に発展させ、対応力の強化を図る。
3. 茶々カフェの開催、S型デイサービスへの講師派遣の拡充、地域の防災訓練への参加を行う。特にシニアサポーターが活躍できる環境に力を入れ、地域で必要とされる福祉拠点を目指す。

援助方針

1. 日常の様子観察や食事時の会話から、入居者様が今必要としていることをキャッチし、自己決定を尊重しながら、必要な支援につなげる。
2. 災害想定を幅広く、さまざまな事態に対応、業務継続できるよう精度を高める。
3. 安倍口学区自治会連合会で行う総合防災訓練に協力し、福祉施設の資源、役割を発揮する。茶々カフェや生き得教室は入居者様と地域住民との交流の場とし、シニアサポーターが元気に輝ける場になるように努める。

H31年度 ケアハウス カリタスみわ 行事計画

予定日	行 事	行き先・内容
5月10日(金)	初夏の集い	福一丸で集いましょう
6月14・15日 (金・土)	外泊ツアー	伊豆の自然を楽しみましょう
7月23日(火)	夕涼み会	7F集会室
8月3日(土)	みわ祭	カリタスデイフロアー
9月	防災訓練	
9月14日(土)	敬老会	カリタスデイフロアー
10月26日(土)	外出ツアー	場所検討中
11月1日(金)	総合防災訓練	カリタスみわ内
12月19日(木)	忘年会	場所検討中
12月27日(金)	もちつき	カリタス1F食堂
1月	外出ツアー	初詣
2月	手もみ茶実演会	カリタス1F食堂
3月	外出ツアー	花見

*その他友人同士の自主的ミニ外出ツアー企画などその都度ご要望にお応えできよう考えていきたいと思ひます

ライフケア カリタスみわ（特定施設入居者生活介護）

基本事業方針

1. 今日が楽しかったと思える毎日を積み重ね、生きる力につなげる。
2. 今ある活力を使い、自立した自分らしい生活を続ける。

方針達成に向けて

1. 楽しめるメニューや企画を組み、生活意欲の向上を目指します。
2. 個々の残存機能を見極め、引き出し、自立支援と機能訓練を通して生活能力を高めていく。

援助方針

1. 笑顔の接遇と利用者本位の立場に立ったコミュニケーションを通して、入居者様の笑顔を引き出します。
2. 入居者様の「やりたいこと」を実現するため、創意工夫により、希望を叶える努力を行います。
3. ケアプランを中心に、能力に応じた自立支援や機能訓練を実施し、できる限り自立した生活を送れるように多職種連携で支援していく。

カリタスみわ中長期目標（2019年度～2021年度）

- やさしい気持ちであなたらしく暮らすために、個人を尊重し、個人の集合がカリタスみわの大きな家で、充実した毎日となり、老後が最高の場になれるようなお手伝いを行う
- 年を重ねるごと身体機能は低下しがちですが、ご本人の意識と的確なアドバイスで維持、向上できるように働きかける
- 地域貢献の幅を広げ、高齢世帯や独居世帯への給食サービスの素地づくりと実施に取り組む

《平成 30 年度評価》

平成 28 年度から平成 30 年度 3 ヶ年目標については、職員一丸となり常に目標を意識して歩んで来たと思います。

ケアハウス自立型の過去 3 年間の入れ替えは少なく、共に手を携えて生活されています。介護型の方々は病状の悪化も増えつつあります。

地域への施設機能開放については、全力で取り組んだ 3 年間であったと思います。静岡市の新総合事業の運動型通所サービス週 2 日 8 日実施・運動器機能向上事業年間 2 クール全実施、地域サロン活動協力が 4 箇所、認知症予防カフェ（茶ちゃカフェ）月 1 回実施など各事業ともフル回転状況で頑張ってきました。その頑張りを一緒に歩んでくださっている地域のシニアサポーター様の皆様も 14 名と増え、安全で充実・満足できるサービスを提供していただいています。

この土壌を活かし、さらに地域での貢献度向上に向けて新年度からの 3 ヶ年計画も達成できるように歩みたいと思います

デイサービスセンター カリタスみわ

基本事業方針

1. 利用者様の声をしっかり聞き、活動内容を進化させる。
2. 機能評価の定期的実施した内容を理解できるよう説明し、次の目標へ向かう。
3. 新総合事業、運動器機能向上事業等、現在の実施サービスの継続でより多くの方々に活力ある生活と在宅生活延伸の支えとなる。

方針達成に向けて

1. 一人ひとりの利用者様の自主性の向上を目標に共に頑張る。
2. デイサービスに通う目的は機能維持・向上を鮮明にし、介護度改善に努める。
3. 新総合事業や運動器機能向上事業等専門職のノウハウを地域へ提供し、介護予防策を積極的に地域で実施する。

援助方針

1. 自主的に取り組みたいと思えるメニューの提供
2. 機能のデータを「見える化」し向上心を高める
3. 各実施事業の卒業生に次の受講生の指導係として活躍していただき、互いが支え合う存在となり、地域を元気にしていく。

カリタス 有東



アクティブデイ（通所介護）

おれんじデイ（認知症対応型通所介護）

居宅介護支援事業所

平成30年度 事業報告

アクティブデイ カリタス有東

おれんじデイ カリタス有東

居宅介護支援事業所 カリタス有東

アクティブデイ カリタス有東

1. 総括

本年度におきましては、自主性と意欲の向上に繋がる為の機能訓練・活動を実施することで、利用者様の“できることを増やす”を目標に取り組んで参りました。機能訓練の「自主練」を実施したり、自宅で脳トレを頑張って提出したり、雑巾やゴミ箱を作って来られたり、と利用者様自らが「自分のできること」を行うことで、施設内通貨（徳）を獲得していただきました。「自分のできること」で徳も増え、気持ちのモチベーションも上がり、生活に張りも出てきたというお話もいただいております。

平成 31 年 1 月には、利用者様とご家族様の満足度調査を実施致しました。ほとんどの皆様より、生活リズムが整い、できることが増えたというお声をいただくことができました。

平成 31 年 3 月より定員を 40 名から 55 名に増員させていただきましたが、サービスの質を落とさず、利用者様一人一人の生活の質が上がるよう様々なサービスを提供して参ります。また地域との連携を深め、積極的に地域貢献を行いたいと思います。

2. 月別利用者状況（延回数）

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
要介護状態区分内訳	事業対象者	39	47	37	28	31	28	38	32	29	26	27	26	388
	要支援 1	31	38	41	43	44	44	58	50	39	44	50	59	541
	要支援 2	108	136	129	130	143	122	124	133	107	117	127	137	1,513
	要介護 1	275	311	305	330	359	313	336	342	303	284	286	341	3,787
	要介護 2	166	169	166	167	185	155	185	216	179	178	177	209	2,152
	要介護 3	84	95	82	89	80	77	113	98	85	83	80	103	1,069
	要介護 4	31	37	22	23	25	19	39	21	23	22	21	24	307
	要介護 5	25	20	7	1	0	0	7	9	8	8	4	11	100
合計	761	853	789	811	867	758	900	901	773	762	772	910	9,857	

3. 年間実施活動

SBS 講座



外出（足湯）



外出（買い物）



おれんじデイ カリタス有東

1. 総括

10月で二年目を迎えました。この一年間で登録人数が増え、多くの増回希望をいただき一日の平均利用者が目標の10名を達成する事ができました。認知症の症状が重度で対応の困難な方が多く利用されており、スタッフに求められる認知症の心のケアはとても高い技術が要求されますが、常に情報を共有しチームワークを大切に統一したケアを心掛けてきました。今後は、認知症対応型サービスとしてさらに専門性を高めるために、職員のスキルアップを図っていきたいと思っています。

お一人一人の心に寄り添い、利用者の皆様がこのおれんじデイにご自分の居場所や心の拠り所を感じていただける様な、温かいデイサービスを目指して行きたいと思えます。

2. サービス利用状況(延回数)

介護度\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	8	9	8	7	7	8	9	5	6	9	0	0	76
要介護1	23	26	44	55	66	53	56	47	42	31	46	50	539
要介護2	23	41	39	52	60	39	49	44	57	45	61	85	595
要介護3	20	26	27	36	35	31	37	26	10	13	18	31	310
要介護4	8	8	21	35	34	37	31	10	4	9	4	4	205
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	12	15	16	14	57
合計	82	110	139	185	202	168	182	132	131	122	145	184	1,782



居宅介護支援事業所 カリタス有東

1. 総括

平成 30 年度は地域に居宅介護支援事業所カリタス有東を知っていただくこと、所属する介護支援専門員の技術向上、地域にある関係機関との連携を行う事を基本事業方針として取り組んで参りました。

具体的には、地域が運営するサロンへの訪問、地域のお祭りや介護研修などに積極的に参加を行い、少しずつですが地域からの相談があり認知されてきていると感じています。また、法定研修や職能団体の行う各種研修へ参加し相談技術の向上を行うとともに、サービス担当者会議の開催や地域ケア会議への参加等を通じて関係機関との連携に努めました。

令和 1 年度も地域に信頼される相談機関となるよう、利用者様本位の居宅介護支援を提供いたします。

2. 月別利用者状況（延回数）

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
要支援 1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	3	4	4	28	2.3
要支援 2	7	9	9	9	9	9	9	9	11	11	11	12	115	9.6
要介護 1	7	9	9	10	9	10	11	10	12	13	13	12	125	10.4
要介護 2	3	11	11	10	10	10	10	11	11	10	11	11	119	9.9
要介護 3	2	2	2	2	3	3	3	4	4	3	3	3	34	2.8
要介護 4	0	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	1	17	1.4
要介護 5	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	5	0.4
合計	20	35	35	35	34	37	38	38	41	43	44	43	443	36.9
サービス未利用者	2	2	2	4	3	2	2	2	2	2	3	3	29	2.4

3. 要介護認定など調査実施状況

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
在宅	4	4	4	2	3	5	4	3	5	4	5	4	47	3.9
施設	0	0	0	2	1	0	0	1	0	2	1	2	9	0.8
合計	4	4	4	4	4	5	4	4	5	6	6	6	56	4.7

平成31年度 事業計画

アクティブデイ カリタス有東

おれんじデイ カリタス有東

居宅介護支援事業所 カリタス有東

アクティブデイ カリタス有東

基本事業方針

- 1.個人のニーズを再確認し、個々にあった活動メニューを提供する。
- 2.地域との連携を図り、地域貢献を行う事で、カリタス有東を知ってもらう。
- 3.利用者様の出来る事を増やすと共に、達成感を沢山感じてもらう。

方針達成に向けて

- 1.専門職の知識を生かして、利用者様のニーズに合った援助を実施する。
- 2.地域のサロンや老人会へ積極的に向き、介護予防・運動を提供する。
- 3.機能訓練の測定結果を利用者様にわかりやすく説明を行い、改善点を褒める事で自信に繋げる。
- 4.近隣の学校との世代間交流を積極的に行う。
- 5.シニアサポーター・キッズサポーター・ボランティアの受け入れを増やす。

おれんじデイ カリタス有東

基本事業方針

1. 利用者様個々の尊厳を大事にして、心に寄り添った援助をしていく
2. 利用者様やご家族様に必要とされ、いつまでも在宅生活が継続できるように支援をしていく
3. 地域との共生を目指し、地域貢献をしていく

方針達成に向けて

1. 利用者様の『できること』を把握して、喪失感を達成感に変えていくようにする
2. 傾聴を心掛け、安心と信頼を提供する
3. 利用者様の様子をご家族様やケアマネジャー様、他関連事業所と共有していく
4. デイサービス利用時のみではなく、在宅で何に困っているか、何を必要としているのかを把握して改善に向けた援助に努める
5. 有東マルシェや運営推進会議の定期的な開催により、開かれた施設、足の運びやすい施設作りをしていく
6. 認知症サポーター養成講座等の開催を通して、認知症についての理解を地域の方々に広げていく

居宅介護支援事業所 カリタス有東

基本事業方針

1. 多角的な視点から利用者様及び地域の課題解決に努める
2. 相談援助技術の向上を図るとともに、新しい制度や支援方法の習得、導入を積極的に行う

方針達成に向けて

1. 多角的な視点から利用者様及び地域の課題解決を行うため、行政機関や地域包括支援センター、医療機関など、関係機関と連携を行い、チームアプローチの実施を心掛ける
2. 地域が運営するサロンや勉強会、イベントなど、地域の方が集まる場所に積極的に訪問し、気軽な相談窓口として利用頂けるよう信頼関係を構築する
3. 介護支援専門員協会やその他関係団体が催す研修会や勉強会、事例検討会などへ積極的に参加し、介護支援専門員としての知識と技術の向上を図る。またその知識や情報を施設内へ落とし込み、施設全体のレベルアップを図る

静岡市梅ヶ島 高齢者生活福祉センター



デイサービスセンター

生活支援型居室事業

平成30年度 事業報告

静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター

通所介護事業

生活支援型居室事業

静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター

通所介護・介護予防通所介護・生活支援型居室事業

総括

平成30年度は、梅ヶ島地区の生活安全を守っていただいている駐在所のお巡りさんの「梅ヶ島の生活を守る」講演、地区センター様による災害避難についての情報提供、地区老人会の協力のもとに、当センター主催による「グランドゴルフ高齢者センター杯」の開催、また平成26年度より週1回開かれている「でんでん体操」や、送迎支援による「買い物ツアー」も定期的に実施するなど、積極的な地域交流事業等により地区高齢者の拠点としての役割を果たして参りました。

通所介護では、前年比94.7%(-92人)という結果になってしまいました。今年度は介護度の高い利用者が減少し、1名当りの利用回数は減少しましたが、1月～3月では利用者数が23%増加しています。今後とも地区に密着したサービス提供を続けて参ります。

一方、生活支援居室は、今年も利用実績がありませんでした。今後も施設利用をはかるよう広報に努めて参ります。

通所介護

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
生きがい	11	11	10	11	7	9	11	11	9	9	7	9	115
要支援1	30	31	26	30	15	24	25	28	24	30	30	31	324
要支援2	8	5	9	9	7	7	8	6	4	10	12	12	97
要介護1	61	64	75	73	59	59	69	72	64	45	50	60	751
要介護2	24	20	24	27	10	15	20	18	19	18	23	25	243
要介護3	6	6	8	5	7	0	0	4	2	4	4	5	51
要介護4	8	10	10	8	8	7	7	4	8	7	7	6	90
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	148	147	162	163	113	121	140	143	130	123	133	148	1,671

生活支援型居室

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

* H31年 3/27 宿泊体験 2名

平成30年度 年間実施活動

デイサービス行事

寿司バイキング



梅採り



敬老会



ピザ作り



家族交流・流しそうめん



地域交流・クリスマス会



交流事業・ボランティア

紅葉祭



活動内容

ひな祭り



ステンドグラス



こども園との交流



干支



まんだら花火



そば打ち



しめ縄作り



こいのぼり



プレゼントカレンダー



センター初主催
グランドゴルフ大会



広報活動

地区センター・駐在所の講話



平成31年度 事業計画

静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター

通所介護事業

生活支援型居室事業

静岡市梅ヶ島高齢者生活福祉センター

通所介護事業・生活支援型居室事業

基本方針

梅ヶ島地域の特性に合わせた高齢者福祉の拠点として、高齢者の安心ネットワークづくりと自立支援を目指し、利用者様が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう通所介護事業・生活支援型居室事業を実施する。

事業方針

- ・地域高齢者の特性を理解し、利用者様の生活状況を把握し、梅ヶ島地区の介護インフラとして地域住民の安心を守る。
- ・梅ヶ島地域の福祉推進拠点として、地域包括支援センターや老人会等の関係機関と協力し、地区のニーズ把握から実現に向けて協働し、地域福祉の発展に貢献する。

方針達成に向けての取り組み

(1) 通所介護事業

- ・梅ヶ島地区唯一の通所介護事業所として、広く梅ヶ島地域の方々にサービス内容を知ってもらい、気軽に利用していただけるための広報を続ける
- ・山間地住宅の環境を踏まえた個別訓練を介護計画に盛り込み、現在の身体状態の維持、ひいては梅ヶ島地区での生活の維持継続に努める
- ・通所介護事業だけに限らず、閉じこもり予防や認知症予防のため「でんでん体操」や地域包括支援センターと連携した各種講座等の催しを行い、地区住民とのコミュニケーション向上、参加交流の機会を持つていく

(2) 生活支援型居室

- ・広報、宿泊体験利用等の PR 活動を継続。家族の入院時や災害時の避難など、静岡市への申し込みに対して、いつでも対応可能な緊急生活施設としての利用を目指す
- ・関係機関と連携し利用者様の開拓と利便性向上に取り組む

(3) 地域貢献

- ・地域高齢者の楽しみの一つとして実施してきた「買い物送迎支援」を、実施地区を広げて定期継続していく
- ・地域高齢者宅への戸別訪問を継続する

